

Windows10 のリカバリ用メディアの作成方法

パソコンの故障で圧倒的に多いのが HDD の故障。HDD が故障すれば交換することになりますが、この際に再セットアップをしなければなりません。

通常のパソコンではリカバリーディスクや Windows のインストールディスクを使ってセットアップしますが、Windows 10 にアップグレードしたパソコンを、再度 Windows 10 でセットアップするには、「回復ドライブ」が必要となります。

Windows 10 にアップグレードしたら、回復ドライブを作成しておきましょう。

回復ドライブの作成には USB メモリ（16GB のもの）を準備します。

作成に要する時間は 1 時間程度です。

回復ドライブの作成方法

コントロール パネル > システムとセキュリティ > ファイル履歴、を開きます。

開いた画面の左下に「回復」というメニューが表示されるのでクリックします。



回復ドライブの作成、をクリックします。



回復ドライブの作成画面が開きます。



「システムファイルを回復ドライブにバックアップします」のチェックを入れます。チェックを入れた場合、PCの初期化に必要なバックアップデータをドライブに含めることとなります。昔の初期化ディスクに相当するUSBが作成されます。

あとは、手順に従っていけば作成できます。

